

拠出金名: アジア海賊対策地域協力協定拠出金

国際機関等名	アジア海賊対策地域協力協定情報共有センター (英文名称・略称) ReCAAP Information Sharing Centre				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省総合外交政策局海上安全保障政策室				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千シンガポールドル)	外貨2 (千 )	レ ー ト	ODA率(%)
平成22年度	41,732	642		1シンガポールドル = 65円	0
平成21年度	33,002	465		1シンガポールドル = 71円	0
平成20年度	36,256	465		1シンガポールドル = 78円	0
当該拠出金の目的・用途等	邦人職員の人件費及び同事務局が行う能力開発への支援				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2010年のもの)				国際機関等の財政 (2010年度決算)(シンガポールドル)	
	国 名	金額 (千ドル)	拠出率(注) (%)	当該年度の収入	2,663,085
1位	シンガポール	1,556	58.0	当該年度の支出	2,405,294
2位	日本	642	24.0	次年度への繰越	257,791
3位	ノルウェー	139	5.0	会計検査機関名	
4位	韓国	123	5.0	LTC	
5位	インド	70	3.0		
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
本センターは、ReCAAP加盟国間での海賊情報の共有と、加盟国における海上保安機関の能力開発支援を主な活動としており、アジアの海賊問題に有効に対処している。本センターでの取組は、ソマリア海賊対処においても、成功モデルとして採用され、また、最近では、欧州各国のReCAAP加盟の動きがあるなど、国際的にも高く評価されている。					
邦人職員数 うち幹部以上	2 うち 1人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	15人 13.3%		
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
事務局長		遠藤 善久			
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
事務局長については、2013年3月まで任期があり、次期事務局長への邦人職員の送り込みについては検討中。事務局長補の後任については、我が国から派遣することを念頭に検討中。					

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。